

レバレッジ比率に関する開示事項

1. 連結レバレッジ比率の構成に関する事項

(第一面)
(単位 百万円)

項番 (国際様式 (LR1) の該当番号)	項 目	2025年度	2024年度
1	連結貸借対照表における総資産の額	7,669,084	7,528,217
2	連結レバレッジ比率の範囲又は持株レバレッジ比率の範囲に含まれない子法人等の資産の額 (△)	—	—
3	リスク移転の認識に係る要件を充足しない証券化エクスポージャーに係る調整	—	—
4	中央銀行預け金に係る除外による調整 (△)	977,371	864,964
5	顧客資産のうち、連結貸借対照表に計上されている金額 (△)		
6	有価証券の売買を約定日基準により会計処理している場合における調整項目	—	—
7	キャッシュ・プーリング契約に基づく資金の移動に係る調整項目	—	—
8	デリバティブ取引等に関する調整額	△ 7,897	△ 17,166
8a	デリバティブ取引等に関する額	64,680	41,824
8b	デリバティブ取引等に関連する資産の額 (△)	72,577	58,991
9	レポ取引等に関する調整額	1,070	2,080
9a	レポ取引等に関する額	1,070	2,080
9b	レポ取引等に関する額 (△)	—	—
10	オフ・バランス取引に関する額	133,514	132,581
11	Tier 1 資本に係る調整項目の額 (貸倒引当金) (△)	6,849	4,722
12	その他の調整項目	△ 71,544	△ 57,262
12a	Tier 1 資本に係る調整項目の額 (貸倒引当金以外) (△)	42,697	27,334
12b	支払承諾見返勘定の額 (△)	24,748	26,120
12c	デリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額 (相殺した額に相当する部分に限る。)	—	—
12d	デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額 (△)	4,098	3,808
12e	連結レバレッジ比率の範囲又は持株レバレッジ比率の範囲に含まれる子会社の資産の額 (連結貸借対照表における総資産の額に含まれる額を除く。)	—	—
13	総エクスポージャーの額	6,740,006	6,718,763

(注)「国際様式 (LR1)の該当番号」とは、パーゼル銀行監督委員会により令和元年十二月十五日に公表された「Consolidated framework . DIS80 Leverage ratio」と題する文書の表LR1に記載された番号を指します。

(第二面)
(単位 百万円、%)

項番 (国際様式 (LR2) の 該当番号)	項 目	2025年度	2024年度
オン・バランス資産の額 (1)			
1	個別項目調整前のオン・バランス資産の額	6,594,386	6,578,141
2	デリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額 (相殺した額に相当する部分に限る。)	—	—
3	デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額 (△)	4,098	3,808
4	レポ取引等により受領した証券の計上額 (△)	—	—
5	Tier 1 資本に係る調整項目の額 (貸倒引当金) (△)	6,849	4,722
6	Tier 1 資本に係る調整項目の額 (貸倒引当金以外) (△)	42,697	27,334
7	オン・バランス資産の額 (イ)	6,540,740	6,542,276
デリバティブ取引等に関する額 (2)			
8	デリバティブ取引等に関するRCの額に1.4を乗じた額	49,567	26,334
9	デリバティブ取引等に関するPFEの額に1.4を乗じた額	15,112	15,490
10	間接清算参加者に適格中央清算機関の債務履行を保証していない場合に零とした中央清算機関向けエクスポージャーの額 (△)	—	—
11	クレジット・デリバティブ等のプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	—	—
12	クレジット・デリバティブ等のプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額 (△)	—	—
13	デリバティブ取引等に関する額 (ロ)	64,680	41,824

(単位 百万円、%)

項番 (国際様式 (LR2) の 該当番号)	項 目	2025年度	2024年度
レポ取引等に関する額 (3)			
14	レポ取引等に関する資産の額	—	—
15	レポ取引等に関する資産の額から控除した額 (△)	—	—
16	レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	1,070	2,080
17	代理取引のエクスポージャーの額		
18	レポ取引等に関する額 (ハ)	1,070	2,080
オフ・バランス取引に関する額 (4)			
19	オフ・バランス取引の想定元本の額	493,476	485,740
20	オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額 (△)	359,961	353,158
22	オフ・バランス取引に関する額 (二)	133,514	132,581
連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率 (5)			
23	資本の額 (ホ)	453,244	409,454
24	総エクスポージャーの額 ((イ) + (ロ) + (ハ) + (二)) (ヘ)	6,740,006	6,718,763
25	連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率 ((ホ) / (ヘ))	6.72	6.09
26	適用する所要連結レバレッジ比率又は所要持株レバレッジ比率	3.15	3.15
27	適用する所要連結レバレッジ・バッファ率又は所要持株レバレッジ・バッファ率	0.00	0.00
日本銀行に対する預け金を算入する場合の連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率 (6)			
	総エクスポージャーの額 (ヘ)	6,740,006	6,718,763
	日本銀行に対する預け金の額	977,371	864,964
	日本銀行に対する預け金を算入する場合の総エクスポージャーの額 (ヘ´)	7,717,377	7,583,727
	日本銀行に対する預け金を算入する場合の連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率 ((ホ) / (ヘ´))	5.87	5.39
平均値の開示 (7)			
28	レポ取引等に関する資産の額 (控除後) に係る平均値 ((ト) + (チ))	—	—
	レポ取引等に関する資産の額に係る平均値 (ト)	—	—
	レポ取引等に関する資産の額から控除した額に係る平均値 (△) (チ)	—	—
29	レポ取引等に関する資産の額 (控除後) に係る四半期末の値 ((リ) + (ヌ))	—	—
14	レポ取引等に関する資産の額に係る四半期末の値 (リ)	—	—
15	レポ取引等に関する資産の額から控除した額に係る四半期末の値 (△) (ヌ)	—	—
30	総エクスポージャーの額 (レポ取引等に関する資産の額 (控除後) に係る平均値を使用し、日本銀行に対する預け金を算入しない場合) (ル)	6,740,006	6,718,763
30 a	総エクスポージャーの額 (レポ取引等に関する資産の額 (控除後) に係る平均値を使用し、日本銀行に対する預け金を算入する場合) (ラ)	7,717,377	7,583,727
31	連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率 (レポ取引等に関する資産の額 (控除後) に係る平均値を使用し、日本銀行に対する預け金を算入しない場合) ((ホ) / (ル))	6.72	6.09
31 a	連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率 (レポ取引等に関する資産の額 (控除後) に係る平均値を使用し、日本銀行に対する預け金を算入する場合) ((ホ) / (ラ))	5.87	5.39

(注)「国際様式 (LR2) の該当番号」とは、パーゼル銀行監督委員会により令和元年十二月十五日に公表された「Consolidated framework , DIS80 Leverage ratio」と題する文書の表LR2に記載された番号を指します。

2. 前連結会計年度の連結レバレッジ比率との間に著しい差異を生じた原因(当該差異がある場合に限る。)

連結レバレッジ比率は前連結会計年度比0.63%上昇しました。主に「その他有価証券評価差額金」の増加により資本の額が437億円増加したことが要因であります。

3.単体レバレッジ比率の構成に関する開示事項

(第一面)

(単位 百万円)

項番 (国際様式 (LR1) の 該当番号)	項 目	2025年度	2024年度
1	貸借対照表における総資産の額	7,635,200	7,505,260
3	リスク移転の認識に係る要件を充足しない証券化エクスポージャーに係る調整	—	—
4	中央銀行預け金に係る除外による調整 (△)	977,371	864,964
5	顧客資産のうち、貸借対照表に計上されている金額 (△)		
6	有価証券の売買を約定日基準により会計処理している場合における調整項目	—	—
7	キャッシュ・プーリング契約に基づく資金の移動に係る調整項目	—	—
8	デリバティブ取引等に関する調整額	△ 7,897	△ 17,166
8a	デリバティブ取引等に関する額	64,680	41,824
8b	デリバティブ取引等に関連する資産の額 (△)	72,577	58,991
9	レボ取引等に関する調整額	1,070	2,080
9a	レボ取引等に関する額	1,070	2,080
9b	レボ取引等に関する額 (△)	—	—
10	オフ・バランス取引に関する額	127,614	126,709
11	Tier 1 資本に係る調整項目の額 (貸倒引当金) (△)	8,002	5,784
12	その他の調整項目	△ 58,527	△ 50,472
12a	Tier 1 資本に係る調整項目の額 (貸倒引当金以外) (△)	29,680	20,543
12b	支払承諾見返勘定の額 (△)	24,748	26,120
12c	デリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額 (相殺した額に相当する部分に限る。)	—	—
12d	デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額 (△)	4,098	3,808
13	総エクスポージャーの額	6,712,086	6,695,662

(注)「国際様式(LR1)の該当番号」とは、バーゼル銀行監督委員会により令和元年十二月十五日に公表された「Consolidated framework . DIS80 Leverage ratio」と題する文書の表LR1に記載された番号を指します。

(第二面)

(単位 百万円、%)

項番 (国際様式 (LR2) の 該当番号)	項 目	2025年度	2024年度
オン・バランス資産の額 (1)			
1	個別項目調整前のオン・バランス資産の額	6,560,502	6,555,184
2	デリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額 (相殺した額に相当する部分に限る。)	—	—
3	デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額 (△)	4,098	3,808
4	レボ取引等により受領した証券の計上額 (△)	—	—
5	Tier 1 資本に係る調整項目の額 (貸倒引当金) (△)	8,002	5,784
6	Tier 1 資本に係る調整項目の額 (貸倒引当金以外) (△)	29,680	20,543
7	オン・バランス資産の額 (イ)	6,518,721	6,525,048
デリバティブ取引等に関する額 (2)			
8	デリバティブ取引等に関するRCの額に1.4を乗じた額	49,567	26,334
9	デリバティブ取引等に関するPFEの額に1.4を乗じた額	15,112	15,490
10	間接清算参加者に適格中央清算機関の債務履行を保証していない場合に零とした中央清算機関向けエクスポージャーの額 (△)	—	—
11	クレジット・デリバティブ等のプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	—	—
12	クレジット・デリバティブ等のプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額 (△)	—	—
13	デリバティブ取引等に関する額 (ロ)	64,680	41,824
レボ取引等に関する額 (3)			
14	レボ取引等に関する資産の額	—	—
15	レボ取引等に関する資産の額から控除した額 (△)	—	—
16	レボ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	1,070	2,080
17	代理取引のエクスポージャーの額		
18	レボ取引等に関する額 (ハ)	1,070	2,080

(単位 百万円、%)

項番 (国際様式 (LR2) の 該当番号)	項 目	2025年度	2024年度
オフ・バランス取引に関する額 (4)			
19	オフ・バランス取引の想定元本の額	434,494	427,096
20	オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額 (△)	306,879	300,386
22	オフ・バランス取引に関する額 (二)	127,614	126,709
単体レバレッジ比率 (5)			
23	資本の額 (ホ)	438,194	394,948
24	総エクスポージャーの額 ((イ) + (ロ) + (ハ) + (ニ)) (ヘ)	6,712,086	6,695,662
25	単体レバレッジ比率 ((ホ) / (ヘ))	6.52	5.89
26	適用する所要単体レバレッジ比率	3.15	3.15
27	適用する所要単体レバレッジ・バッファ比率	0.00	0.00
日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率 (6)			
	総エクスポージャーの額 (ヘ)	6,712,086	6,695,662
	日本銀行に対する預け金の額	977,371	864,964
	日本銀行に対する預け金を算入する場合の総エクスポージャーの額 (ヘ´)	7,689,458	7,560,626
	日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率 ((ホ) / (ヘ´))	5.69	5.22
平均値の開示 (7)			
28	レポ取引等に関する資産の額 (控除後) に係る平均値 ((ト) + (チ))	—	—
	レポ取引等に関する資産の額に係る平均値 (ト)	—	—
	レポ取引等に関する資産の額から控除した額に係る平均値 (チ)	—	—
29	レポ取引等に関する資産の額 (控除後) に係る四半期末の値 ((リ) + (ヌ))	—	—
14	レポ取引等に関する資産の額に係る四半期末の値 (リ)	—	—
15	レポ取引等に関する資産の額から控除した額に係る四半期末の値 (ヌ)	—	—
30	総エクスポージャーの額 (レポ取引等に関する資産の額 (控除後) に係る平均値を使用し、日本銀行に対する預け金を算入しない場合) (ル)	6,712,086	6,695,662
30 a	総エクスポージャーの額 (レポ取引等に関する資産の額 (控除後) に係る平均値を使用し、日本銀行に対する預け金を算入する場合) (ヲ)	7,689,458	7,560,626
31	単体レバレッジ比率 (レポ取引等に関する資産の額 (控除後) に係る平均値を使用し、日本銀行に対する預け金を算入しない場合) ((ホ) / (ル))	6.52	5.89
31 a	単体レバレッジ比率 (レポ取引等に関する資産の額 (控除後) に係る平均値を使用し、日本銀行に対する預け金を算入する場合) ((ホ) / (ヲ))	5.69	5.22

(注)「国際様式 (LR2) の該当番号」とは、バーゼル銀行監督委員会により令和元年十二月十五日に公表された「Consolidated framework . DIS80 Leverage ratio」と題する文書の表LR2に記載された番号を指します。

4. 前事業年度の単体レバレッジ比率との間に著しい差異を生じた原因 (当該差異がある場合に限る。)

単体レバレッジ比率は前事業年度比0.63%上昇しました。主に「その他有価証券評価差額金」の増加により資本の額が432億円増加したことが要因であります。